

2018年9月28日
昭和電線ホールディングス株式会社
(コード番号 5805)

昭和電線グループCSR報告書2018 発刊

昭和電線ホールディングス株式会社（取締役社長 長谷川隆代）は、2017年度の昭和電線グループのCSR活動報告および今後の取り組みを「昭和電線グループCSR報告書2018」として取りまとめました。

2017年度CSR目標である7つの中核主題「環境」「人権・労働慣行」「お取引先様との関わり」「お客様との関わり」「ステークホルダー様との関わり」「地域コミュニケーション」「ガバナンス」を

【E (Environment) 環境への取り組み】、【S (Society) 社会との関わり】、【G (Governance) ガバナンス】の分類でまとめました。

そして事業紹介として、主要5事業および新技術開発、特集では、ビジョンと中期経営計画についてご紹介しております。

当社ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。



www.swcc.co.jp/environment/csr/2018/index.html

【主なトピックス】

1. 【E (Environment) 環境への取り組み】

- ・環境自主行動計画(第6次グループ環境自主行動計画)の活動事例として、省エネルギー化への取り組みなどを実施。
- ・廃電線リサイクルで循環型社会に貢献する事業会社のご紹介。

2. 【S (Society) 社会との関わり】

- ・お客様との関わりとして、お取引先様と共に果たすべき社会的責任の基本的な考え方、お願いしたい事項を「サプライチェーンCSR推進ガイドライン」として策定。
- ・従業員に対する取り組みでは、「健康経営宣言」を当社ホームページへ掲載し、従業員の心身の健康の向上とワーク・ライフ・バランスの促進を推進。

3. 【G (Governance) ガバナンス】

- ・リスクマネジメントでは、コンプライアンス順守に向けた継続的な講習会のご紹介やBCMへの取り組みなどをご紹介。

以 上

この件に関するお問合せは、下記宛にお願いいたします。

事業戦略本部 経営企画部 044-223-0520